

B-MANU201653-01

I-O DATA 取扱説明書

BRP-U6XE

この度は、「BRP-U6XE」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

動作環境の確認

| | |
|--------------------------------|---|
| 対応機種 ^{※1} | USB 2.0ポートを搭載したDOS/Vマシン ^{※4} |
| 対応OS | Windows 7(64/32ビット)、Windows Vista [®] Service Pack 1以降(32ビットのみ)、Windows XP Service Pack 3以降 |
| メモリー | 1GB以上 512MB以上(1GB以上推奨) |
| グラフィックアクセラレータボード ^{※5} | 以下のいずれかのグラフィックアクセラレータボード ・NVIDIA社製GeForce 8400GS以上 ・AMD社製Radeon HD 2400以上 ・Intel GMA X 4500HD(Windows 7/Windows Vistaのみ) |
| ディスプレイ | 120Hz駆動対応ディスプレイ ^{※6} (NVIDIA 3D Vision対応) 1024×768ピクセル以上の解像度(HDCPIに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載) |
| 搭載CPU | Intel Core 2 Duo E6400(2.13GHz)以上またはAMD Athlon 64 X2 3800+2.0GHz以上 |
| ハードディスク空き容量 | 30GB以上 |
| その他 | インターネット接続環境 |
| 対応メディア | <ul style="list-style-type: none"> ●B D:BD-R、BD-RE^{※7}、BD-ROM ●DVD:DVD+R^{※8}、DVD+RW、DVD-R^{※9}、DVD-RW、DVD-RAM^{※10}、DVD-ROM ●C D:CD-R、CD-RW、CD-ROM |

製品仕様

| | |
|----------------|---------------------|
| インターフェイス仕様 | USB 2.0 |
| 設置条件 | 設置方向:水平 |
| ディスクローディング方式 | パワーイジェクト/手動挿入方式 |
| 書き込みエラー回避機能 | 搭載 |
| 電源仕様(ACアダプター時) | AC 100V±10%、50/60Hz |
| 定格電流(ACアダプター時) | DC5V:1.5A |

使用上のご注意

- 本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしません。故障に備えて定期的なバックアップをお取りください。
- 本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。故障の原因になることがあります。(使用時/保管時の制限)
 - 振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のある場所 ●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所 ●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒーターなど) ●強い磁力電流の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など) ●水気の多い場所(台所、浴室など) ●狭い場所 ●腐食性ガス雰囲気中(O₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_xなど) ●静電気の影響の強い場所
 - 保温、保湿度の高いものやの近く(じゅうたん、スポンジダンボール、発泡スチロールなど) ●製品に湿気孔がある場合は、湿気がかかるとなるような場所
- 本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
 - 落としたり、衝撃を加えない ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない ●重いものを上にのせない ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
- 本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。
- 本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
 - 薬剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。 ●ペンジ、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。 ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。
- レンズには触れないでください。音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

ハードウェア保証書について

[ハードウェア保証書]と[保証規定]は本製品の箱に印刷されています。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称・機能

ご注意

- アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
- 本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。

▼ドライブ前面

アクセスランプ
アクセス時:点滅

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

トレイ

Powerランプ
パソコン接続時(電源ON時):青色に点灯
※添付のACアダプターを接続した際(パソコン未接続時)にも約10秒間点灯します。

イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。

▼ドライブ背面

DC IN
添付のACアダプターを接続します。

USBコネクタ(Type mini B)
添付のUSBケーブルを接続します。

ケーブルの収納方法

ご注意

- 本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
- 下図の矢印の箇所を強く押さなくても大丈夫です。トレイが開かなくなりますが、また変形して故障の原因になる場合があります。

接続しよう

※本製品はOSに標準で搭載されているドライバーを使用するため、ドライバーをインストールする必要はありません。

1 本製品とパソコンをつなぐ

添付のUSBケーブル

2 パソコンを起動して[コンピューター]([コンピュータ])を開く

3 本製品のドライブアイコンの追加を確認する

↑(画面例:Windows 7、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合)

●ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。

●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。(例:Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。)

アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。【用途にあわせて添付ソフトウェアをインストールしよう】へお進みください。

ご注意

- 本製品をバスパワーで使用する場合は、接続先のパソコンは必ずAC電源に接続してください。
- バスパワーで動作しない、または動作不安定な場合
- 他のUSB機器と併用して使用する場合は、添付のUSBケーブルを接続してください。

ACアダプターが必要な場合

以下の場合はACアダプターを接続して、ご使用ください

- バスパワーで動作しない、または動作不安定な場合
- 他のUSB機器と併用して使用する場合は、添付のUSBケーブルを接続してください。

ご注意

- ACアダプターは必ず本製品添付のものをご使用ください。

こんなときには

- Q アイコンが追加されていない場合
 - [表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
 - [続行]ボタンをクリックしてください。
 - 新しいハードウェア画面が表示されたまま消えない場合
 - [キャンセル]ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。
- Q Windows 7/Vista[®]でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合
 - [続行]ボタンをクリックしてください。
 - [表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- Q [取り外しができない!]という内容のメッセージが表示された場合
 - 使用しているソフトウェアをすべて終了してから、取り外しをおこなってください。 ※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。
 - バスパワーで動作しない、または動作不安定な場合
 - 添付のUSBケーブルをご使用ください。 また、別のUSBポートに接続してみてください。
 - それでもバスパワーで動作しない場合は、添付のACアダプターをお使いください。

用途にあわせて添付ソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択します

| | | | | | |
|--|--|--|--|---|---|
| 再生したい | データを保存したい | ドライブを高速化したい | 映像編集を体験したい | メディアの取り出し忘れを防ぐ | 映像を保存したい |
| Corel WinDVD | nero 10 Multimedia Suite Essentials | マッハ/USB for BD/DVD | LoiLo SCOPE ² | Quick Drive | |
| 以下の映像を再生することができます。 ●作成したオリジナルブルーレイディスクやDVDの映像 ●市販のブルーレイディスクの3D映像 ●市販のブルーレイディスクやDVDの映像 | 用途を選ぶだけでデータライティングソフト[Nero Express Essentials]を自動的に起動します。 データディスクや音楽CDなどを、このソフトウェア一つで簡単に作成することができます。 | USBのデータ転送を効率化することで、ドライブの最大書き込み/読み込み速度でお使いいただくことができるようになるユーティリティソフトウェアです。 | カメラや携帯電話の動画や写真の編集ができます。またブルーレイディスクに映像を書き込んだり、DVDビデオを作成する際に使用します。 ※[LoiLoScope2 30日フル機能版]は使用期間が30日間までとなっております。 ※[LoiLoScope2 30日フル機能版]は3層BD-R、4層BD-RIには対応しておりません。 ※[LoiLoScope2 30日フル機能版]をご利用のお客様につきましては、使用期限のない製品版[LoiLoScope2]を特別価格でご購入いただけます。(本ソフトウェア上から優待販売ページに進むことができます。) | パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐドライブコントロールユーティリティソフトです。 ※本ソフトウェアは製品版QuickDriveの機能限定版です。 | 本製品にはBDオーサリングソフトを添付していません。 BDオーサリングソフト等の優待販売については 本製品ご購入のお客様につきましてはコーレル社製ソフトウェア(製品版)を特別価格でご購入いただけます。 |
| ※既にコーレル社製[WinDVD]がインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから本製品添付の[WinDVD BD3D]をインストールしてください。 | 「Nero 10 Essentials Writing Solution」をインストールすると、上記3つのユーティリティがインストールされます。 ※Windows 7 64bitの環境の場合で、「マッハ/USB for BD/DVD」をご利用になる場合は別途インストールをおこなってください。(インストール手順については、添付DVD-ROM内にある「画面で見るマニュアル」をご覧ください。) ※[Nero 10 Essentials Writing Solution]のインストールでは、インストールの途中でパソコンの再起動が必要となる場合があります。この場合、再起動後もインストール作業は続行されますので、ご注意ください。 | | | | 優待販売(ダウンロード販売)ページURL http://sp.ioplaza.jp/pr/dvrrwiting/ |

用途に応じて選択した添付ソフトウェアをインストールします

- 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。
※ Windows 7/Vista[®]でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]([許可])をクリックしてください。
 - メニューが表示されたら[インストールする]をクリックします。
 - インストールしたいソフトをクリックします。
 - 画面の指示にしたがって、インストールします。インストール中にそれぞれのシリアル番号/CD-Keyが自動的に入力されますので、あらためて入力しなす必要はありません。
 - インストール終了後、メニュー画面を終了するには[EXIT]ボタンをクリックします。再起動をうながす画面が表示された場合は、再起動してください。
- 以上でインストールは完了です。本紙裏面にソフトウェアの注意事項や、簡単な使用例を紹介しております。詳しい操作については「画面で見るマニュアル」をご参照ください。

画面で見るマニュアルの開き方

1 添付DVD-ROMを挿入

表示されたメニューより「画面で見るマニュアルを読む」をクリック

●添付ソフトウェアのシリアル番号
WinDVD BD3D: [シリアル番号]
Nero 10 Essentials Writing Solution: [シリアル番号]
※インストール時には異なる番号が自動的に入力されますが、問題ありません。

BD Tools Collection
インストールする
ユーザー検索する
画面で見るマニュアルを読む
CD-RWを焼く
管理画面ページへアクセスする

AACSキーについて

ブルーレイディスクやAVCRECでは著作権保護されたコンテンツを録画・編集・再生するために著作権保護技術「AACS」を採用しています。ブルーレイディスクやAVCRECを継続的にお使いいただくために、定期的に「AACSキー」を更新してください。「AACSキー」は再生ソフトウェアからのメッセージにしか更新しません。(インターネット接続環境が必要です。)更新しない場合には、著作権保護されたコンテンツの再生ができなくなる可能性があります。(著作権保護されていないコンテンツの再生は可能です。)

今後、AACSキーの提供については、当社サポートページにてお知らせいたします。
<http://iodata.jp/support/>

ブルーレイディスクを再生しよう

- 1 デスクトップ上の [Corel WinDVD] をダブルクリックします。
 - 2 再生するブルーレイディスクを挿入します。
- 自動的にスタートします。

3D コンテンツを再生するときには…

※3D コンテンツを再生するには、専用の環境が必要です。「動作環境の確認」をご覧ください。

- 1 [ツール] をクリックします。
- 2 [3D再生] をクリックします。
- 3 [3D再生を有効にする] にチェックします。
- 4 [NVIDIA 3D Version付モニター] に設定します。

CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生するには…

認証手続きが必要です。詳しくは本製品の「画面で見るマニュアル」内、[Blu-ray/DVDビデオを再生しよう]をご覧ください。(添付DVD-ROMのメニューより「画面で見るマニュアルを読む」をクリックし、起動します。)

困ったときには
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A] をご覧ください。

それでもわからなかったら…
コーレル株式会社 インタービデオ テクニカルサポート
TEL 03-3544-8179

●受付時間
10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびに
コーレル社指定休業日を除く)

ブルーレイディスクにデータを保存しよう

- 1 デスクトップ上の [Nero StartSmart 10] をダブルクリックします。
- 2 [データ] をクリックします。
- 3 [データのコピーと書き込み] をクリックします。
- 4 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 5 [追加] をクリックします。
- 6 [データ] をクリックします。
- 7 [データ] をクリックします。
- 8 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 9 [データ] をクリックします。
- 10 [追加] をクリックします。
- 11 [データ] をクリックします。
- 12 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 13 [データ] をクリックします。
- 14 [追加] をクリックします。
- 15 [データ] をクリックします。
- 16 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 17 [データ] をクリックします。
- 18 [追加] をクリックします。
- 19 [データ] をクリックします。
- 20 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 21 [データ] をクリックします。
- 22 [追加] をクリックします。
- 23 [データ] をクリックします。
- 24 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 25 [データ] をクリックします。
- 26 [追加] をクリックします。
- 27 [データ] をクリックします。
- 28 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 29 [データ] をクリックします。
- 30 [追加] をクリックします。
- 31 [データ] をクリックします。
- 32 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 33 [データ] をクリックします。
- 34 [追加] をクリックします。
- 35 [データ] をクリックします。
- 36 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 37 [データ] をクリックします。
- 38 [追加] をクリックします。
- 39 [データ] をクリックします。
- 40 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 41 [データ] をクリックします。
- 42 [追加] をクリックします。
- 43 [データ] をクリックします。
- 44 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 45 [データ] をクリックします。
- 46 [追加] をクリックします。
- 47 [データ] をクリックします。
- 48 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 49 [データ] をクリックします。
- 50 [追加] をクリックします。
- 51 [データ] をクリックします。
- 52 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 53 [データ] をクリックします。
- 54 [追加] をクリックします。
- 55 [データ] をクリックします。
- 56 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 57 [データ] をクリックします。
- 58 [追加] をクリックします。
- 59 [データ] をクリックします。
- 60 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 61 [データ] をクリックします。
- 62 [追加] をクリックします。
- 63 [データ] をクリックします。
- 64 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 65 [データ] をクリックします。
- 66 [追加] をクリックします。
- 67 [データ] をクリックします。
- 68 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 69 [データ] をクリックします。
- 70 [追加] をクリックします。
- 71 [データ] をクリックします。
- 72 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 73 [データ] をクリックします。
- 74 [追加] をクリックします。
- 75 [データ] をクリックします。
- 76 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 77 [データ] をクリックします。
- 78 [追加] をクリックします。
- 79 [データ] をクリックします。
- 80 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 81 [データ] をクリックします。
- 82 [追加] をクリックします。
- 83 [データ] をクリックします。
- 84 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 85 [データ] をクリックします。
- 86 [追加] をクリックします。
- 87 [データ] をクリックします。
- 88 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 89 [データ] をクリックします。
- 90 [追加] をクリックします。
- 91 [データ] をクリックします。
- 92 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 93 [データ] をクリックします。
- 94 [追加] をクリックします。
- 95 [データ] をクリックします。
- 96 [ブルーレイディスク] をクリックします。
- 97 [データ] をクリックします。
- 98 [追加] をクリックします。
- 99 [データ] をクリックします。
- 100 [ブルーレイディスク] をクリックします。

- 1 [追加] をクリックします。
- 2 データを選択し、[追加] をクリックします。
- 3 データを選び終えたら [閉じる] をクリックします。
- 4 [次へ] をクリックします。
- 5 書き込み先メディアを挿入します。
- 6 [現在のドライブ] に本製品を選択します。
- 7 [書き込み] をクリックします。

困ったときには
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A] をご覧ください。

それでもわからなかったら…
株式会社Nero
TEL 045-910-0255
受付時間…10:00～12:30/13:30～17:00
月～金曜日(土日祝、特定休業日は除く)

完成!

Nero Express Essentialsを使用するときの注意

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万が一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記すること)を記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「Nero Express」を起動し、「拡張メニュー」の「ディスク情報」から使用済み容量をご確認ください。エキスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される「使用領域」ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 一度でも書き込みに失敗したBD-R/DVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したBD-RE/DVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「Nero Express」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
- BD-RE/DVD+RW/-RW/-RAM、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- 「Nero Express」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。 ※本製品添付DVD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
- 音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

WinDVD BD3Dを使用するときの注意

- 本製品のDVDのリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
 - 以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
・WinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際
・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生する場合※
 - Windows Vista®およびWindows XP環境でCPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合※は、以下の環境を満たしている必要があります。
・グラフィックアクセラレータボード
・PCI-Express接続
・最新のドライバがインストールされていること
・HDCPIに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
 - ディスプレイ
・HDCPIに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
- ※操作手順については本製品の「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

困ったときには

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

- | Corel WinDVD | nero 10 | ブルーレイドライブ本体 や マッハUSB for BD/DVD |
|--|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。 各ソフトウェアを起動し、ヘルプ起動します。 2 ホームページでサポート情報を見る。 http://www.corel.jp/support/ 3 サポートに問い合わせる。 | <ol style="list-style-type: none"> 1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。 [スタート]メニューの[Nero 10] → [マニュアル] から起動します。 2 ホームページでサポート情報を見る。 http://www.nero.com/jpn/support.html 3 サポートに問い合わせる。 | <ol style="list-style-type: none"> 1 添付のCD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。 2 ホームページでサポート情報を見る。 ●製品Q&A、Newsなど http://www.iodata.jp/support/ ●最新サポートソフト http://www.iodata.jp/lib/ 3 サポートに問い合わせる。 |
| <p>それでも解決しなかったら</p> <p>コーレル株式会社 インタービデオ テクニカルサポート TEL 03-3544-8179 FAX 03-3544-8175 受付時間…10:00～12:00/13:30～17:30 月～金曜日(土日祝、特定休業日は除く) ※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。 ※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。 シリアル番号は、[用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]の[添付ソフトウェアのシリアル番号]にてご確認ください。 http://www.corel.jp/support/ ●E-Mail: 上記URLに掲載されている専用のメールフォームにお問い合わせください。</p> | <p>それでも解決しなかったら</p> <p>株式会社Nero TEL 045-910-0255 受付時間…10:00～12:30/13:30～17:00 月～金曜日(土日祝、特定休業日は除く) ※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。 シリアル番号は、[用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]の[添付ソフトウェアのシリアル番号]にてご確認ください。 http://www.nero.com/jpn/support.html ●E-Mail: 上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。</p> | <p>それでも解決しなかったら</p> <p>株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター TEL 050-3116-3020 FAX 076-260-3360 インターネット: http://www.iodata.jp/support/</p> |

LoiLo SCOPE² で困ったら…

- 1 ソフトウェアを起動して、操作ガイドをダウンロード、確認する。
[ファイル] → [マニュアルのダウンロード] からダウンロードします。
- 2 サポート窓口でサポート情報を見る。
<http://loilo.tv/jp/product/22>
FAQやお問い合わせ窓口を確認してください。
- 3 サポートに問い合わせる。
<http://loilo.tv/jp/product/22>
●E-Mail: 上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

ハードウェア保証書

●氏名 ●住所 ●電話番号
●FAX番号 ●メールアドレス ●症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくを便利です。

梱包は厳重に!
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただきます。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
●金額のご了承をいただくから、修理をおこないます。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、保証規定に記載されています。
●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… <http://www.iodata.jp/support/after/>

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

安全のために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際は、必ず記載事項をお守りください。

- (警告表示) **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをするると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- (絵記号の意味) **禁止** この記号は禁止の行為を告げるものです。 **注意** この記号は必ず行っていたきたり行為を告げるものです。
- 警告**
- 本製品を修理・改造・分解しない。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。
 - 煙が出たり、変な臭いや音が出たら、すぐに使用を中止し、電源を切って電源プラグを抜く。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
 - 本体を濡らさない。
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
 - 内部をのぞきこまない。
本製品はクラス1レーザー製品です。内部のレーザー光線を直接すると視覚障害を起こす恐れがあります。
- 電源(ACアダプター・ケーブル・プラグ)について**
- 発熱、火災、感電の原因となりますので以下をお守りください。
●ACアダプターや接続ケーブルは、添付品または指定品のもの以外を使用しないケーブルから発熱したり火災の原因になります。
 - AC100V(50/60Hz)以外のコンセントに接続しない
 - ケーブルにものをせたり、引っ張ったり、折り曲げ/押しつけ/加工などをしない
 - ゆるいコンセントに接続しない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。
根元まで差し込んでゆるみがあるコンセントにはつながらなくてください。
 - 電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。
 - 電源ケーブルを引っ張るとケーブルに傷が付き、火災や感電の原因になります。
 - 添付のACアダプターや接続ケーブルは、他の機器に接続しない
 - じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使用しない

[ご注意]

- 1 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2 本製品は、医療機器、原子力設備や爆発、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人を含む障害や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておられません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用するも、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任を負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 3 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 5 お客様が録画・録音したものは、個人として使用するほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 6 著作権を侵害するデータを受信して行うデジタル方式の録画・録音を、その事実を知りながら行うことは著作権法違反となります。
- 7 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

[商標について]
●O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

[本製品の廃棄について]
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：<http://www.iodata.jp/support/>